

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	パーソナリティの心理 (Psychology of Personality)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	日常生活とパーソナリティ		
担当者名 (Instructor)	清水 裕(SHIMIZU YUTAKA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2400	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

パーソナリティについて自己洞察を深めるとともに、日常生活の中でのパーソナリティの影響について理解を深める。

As well as deepening self-insight about personality, students will deepen their understanding of the effects of personality in everyday life.

授業の内容(Course Contents)

パーソナリティの定義と形成過程・構造などに関する理論および理解の方法について解説した後、対人関係・対人行動・心身の健康とパーソナリティとの関連性について、具体的な研究も示しながら考察する。

After explaining the definition of personality and the theory and understanding of the formation process and structure, etc., we will consider the relationships between interpersonal relationships, interpersonal behavior, physical and mental health, and personality while showing specific research.

授業計画(Course Schedule)

1. パーソナリティとはどのようなものか
2. パーソナリティの研究史
3. パーソナリティに関する考え方1 類型論
4. パーソナリティに関する考え方2 特性論
5. パーソナリティに関する理論1 構造論
6. パーソナリティに関する理論2 現象学的理論
7. パーソナリティの測定法(観察・面接・テスト)
8. パーソナリティの発達 遺伝と環境
9. 対人関係とパーソナリティ1 同性の友人関係の進展過程
10. 対人関係とパーソナリティ2 異性の友人関係の進展過程
11. 心身の健康とパーソナリティ1 精神疾患
12. 心身の健康とパーソナリティ2 心理的不適応
13. 心身の健康とパーソナリティ3 心理療法
14. パーソナリティの適応的変容

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

前の週に次回の授業で使用するプリントを配付する。次回までの準備学習および復習については、授業時に指示する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(70%)/授業内レポート(30%)

テキスト(Textbooks)

1. 詫摩武俊・瀧本孝雄・鈴木乙史・松井豊、2003、『性格心理学への招待[改訂版]』、サイエンス社 (ISBN:4-7819-1044-0)

参考文献(Readings)

参考文献は授業時に適宜指示する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

プリントや視覚教材も用いる。
資料の配付および課題の提出などに Blackboard を使用する。

注意事項(Notice)